



連合島根中部地域協議会  
〒693-0002  
出雲市今市町北本町1-1-3 セントラルビル4F  
発行人 神田 真哉 編集責任者 鳥目 純子

大田地区組合員の思いを2人に託す!

連合島根中部地域協議会大田地区会議 政策制度の

26 大田市議会議員選挙  
連合島根推薦予定候補者

必勝総決起集会

実現を目指せ!



決意表明「柿田賢次」

決意表明「高木裕介」



(上) 連合島根景山会長と集結した組合員  
(下左から) 大田地区澁谷議長、青女森山委員長  
高木裕介出身単組代表者柳原代表、柿田賢次出身単組岸本代表



大田地区会議は、2月26日に大田市民会館で3月28日公示予定の大田市議会議員選挙連合島根推薦予定候補者「柿田賢次」「高木裕介」の必勝総決起集会を行い、150名の組合員が結集しました。かけつけた連合島根景山誠会長から激励のあいさつを受け、大田地区澁谷崇裕議長は、大田地区構成組織の代表となる2名の市議会議員の政策制度実現への必要性を訴えました。各予定候補者の単組代表者からのあいさつ、予定候補者らから決意表明を受け、青年女性森山烈委員長は、必勝アピールを行いました。まとめの中部地協神田議長の団結ガンバローで集結した組合員が上位当選を目指すことを誓い合いました。

2026 春闘

!! こだわろう! 暮らしの向上  
ひろげよう! 仲間の輪

中部地協 26 春闘開始宣言集会

すべての労働者の賃金・労働条件の底支えを!

用短互言!



連合島根黒目事務局長



今岡副議長の開始宣言

連合島根中部地協は、2月12日出雲会館で80名の組合員が結集し、2026春闘総決起集会を開催しました。例年1月末の開催となる本集会は、衆議院解散総選挙の影響により今年度の開催日は大きくずれ込みました。中部地協神田真哉議長は、26春闘にあたり中部地協構成組織の結集を力強く進め、当該単組はもとより、労働組合の無い地域の全ての労働者の賃金・労働条件の底支えへの繋がりのある26春闘を目指そうと呼びかけました。連合島根黒目敏行事務局長は、連合島根26春闘方針説明に加え、本方針策定に影響した連合島根賃金調査実態から25春闘の賃上げ結果の反映を説明する一方、物昇に追いついていない実質賃金をふまえ、26春闘の賃上げの必要性を伝えた。今岡一也副議長は、連合島根中部地協のすべての組合が、月例賃金の向上、すべての働く仲間の「格差是正」の改善を地域・職域で展開し、規模間・地域間賃金格差の是正をはかり、同じ地域で働くすべての労働者の処遇改善を目指す26春闘の開始宣言を行い、集結した組合員らは団結ガンバローで心合せを行いました。なお、3月4日時点の要求は、額・率とも連合島根集計における過去最大過去最高の要求水準となり、県内の要求平均額は17,706円(5.84%)で、昨年前年同期を1.481円上回っています。(連合島根調べ)



中部地協神田議長あいさつ

Action! 36



2026「action! 36」3月6日の36(サブロク)の日に、中部地協は3地区(大田~出雲~雲南)地区会議でリレー街宣を行いました。連合の調査では、残業をするのに「36協定」の締結が必要と知っている方は5割に満たず、6割の方が自分の職場で「36協定」が締結されていない、締結しているかわからないと回答しています。私たちの働く時間を左右する「36協定」を、もっと多くの人に知っていただき、働き方について考えるきっかけにしてほしいとの願いを込めて各地区会議幹事役員と中部地協青年女性委員会各地区役員とそれぞれの働く地域で、訴えかけました。

2月は連合相談ダイヤル街宣



左から 和田青女事務局長、岩野幹事、神在副議長



左から 上野副議長、松尾副議長、藤村青女事務局長



左から 伊藤青女委員長、仁和寺事務局長、(渡部議長)



左から 松尾副議長、三原幹事、上野、吉井、柿元副議長(出雲地区会議)